

# 大学DXに向けた生成AI活用

## 生成AIを使った大学における業務／教育の支援

### ユースケース例

#### 教員様向け

授業準備にかかる稼働の削減



- 小テストや課題の作成支援
- プログラミング演習において学生が作成したコードの採点・フィードバック
- 小テスト作成、レポート・論述回答確認および整合性チェック

#### 職員様向け

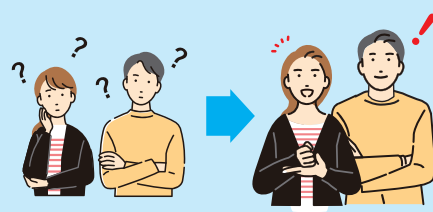
学内業務の効率性アップ



- 学内マニュアル類の参照回答
- 学内資料検索／問い合わせ対応支援
- 文科省からの文書要約提出資料（補助金等）の要件整合性チェック

#### 学生様向け

個別最適な学生支援を実現



- 教材・講義資料をもとにした質問の回答および双方向のコミュニケーションによる学修支援
- キャリアや取得可能な資格を考慮した履修相談支援

※想定ユースケースのため実際の精度を保証するものではありません

## NTT東日本が提供する生成AIソリューションの特徴

### 生成AIソリューション

伴走支援

ミックスプラス生成AI

伴走支援

#### 生成AI導入準備支援

##### 生成AI研修



生成AIに関する  
基礎研修から  
ご提供

##### ガイドライン策定支援



生成AI活用の  
ためのガイド  
ライン作成を  
サポート

##### 生成AIユースケース 創出ワークショップ



生成AIの  
ユースケース  
創出をサポート

##### プロンプト研修



プロンプト活用  
方法をサポート

#### 生成AI導入支援

##### システム（ミックスプラス生成AI）提供

##### Point①



##### 業務に合わせて、 最適な回答スタイルを選択

組織の知識資産と外部情報を  
柔軟に活用することで、信頼性や  
最新性を実現

##### Point②



##### ユースケースごとの テンプレート機能を提供

参照する情報やプロンプト（指示）  
をテンプレート化でき、効率よく  
精度の高い回答を得ることが可能

##### Point③



##### 組織利用に特化した 実用的なプラットフォーム

高度なセキュリティ対策により、  
安心・安全な生成AIサービスの  
提供を実現

#### 生成AI導入後支援

##### 利用者サポート



DX人材による利活用に  
向けたサポート

##### 豊富なサポート ラインナップ



繰り返し見られる  
プロンプト デモ動画



コンシェルジュ利用  
マニュアルを準備

## 日本初! 大規模言語モデル<sup>※1</sup>『tsuzumi』<sup>※2</sup>を教育現場へ導入

# 東京通信大学とNTT東日本が 連携協定を締結し、質の高いオンライン 教育環境の実現をめざす

【報道発表記事(発表日: 2024年9月4日)】

学校法人日本教育財団 東京通信大学(学長:村岡 洋一、以下「東京通信大学」)とNTT東日本株式会社(代表取締役社長:澁谷 直樹、以下「NTT東日本」)は、教育分野における生成AIの活用・研究、および産学連携PBL<sup>※3</sup>を通じた現代社会で活躍できるデジタル人材の育成を目的として、両者の連携・協力に関する協定を2024年9月4日(水)に締結しました。



【左】東京通信大学 情報マネジメント学部 学部長・教授 /  
メディア教育支援センター センター長 加藤 泰久

【右】NTT東日本 常務執行役員 マーケティング統括本部 ビジネスイノベーション本部長 阿部 隆

※1.大規模言語モデル(Large Language Models)

大量のテキストデータを使って学習された言語モデルで、言語の理解や文章の生成に優れた能力をもつもの。

※2.tsuzumi

NTTで商標出願中の大規模言語モデル。軽量のLarge Language Modelsであるため大規模なハードウェア環境構築の必要がなく、プライベートクラウドやパブリッククラウドでのご利用に加え、お客さまの事務所内などにおいて企業内データを外部に出すことなく安全に学習させることができるオンプレミス環境での利用も可能です。日本語の処理性能を重視し、産業の発展をけん引する言語モデル技術への期待を、雅楽の合奏の開始のきっかけを担う鼓(つづみ)に寄せました。

※3.PBL (Problem Based Learning)

課題解決型学習またはプロジェクト型学習と呼ばれる学習形態。企業や地域、教員、学生自身が設定した課題や目標に対し、学生がチームで協力して取り組むことで、知識の習得や定義、応用力の向上をめざします。実際の業務に近い形でのプロジェクトとして取り組むことができます。



東京通信大学



NTT EAST

詳細はこちらから  
報道発表記事



[https://www.ntt-east.co.jp/release/detail/20240904\\_01.html](https://www.ntt-east.co.jp/release/detail/20240904_01.html)

お問い合わせ

NTT東日本株式会社  
マーケティング統括本部 ビジネスイノベーション本部 社会基盤ビジネス部 教育営業部門  
mail : univ-support-ml@east.ntt.co.jp

K26-00475 [2605-2704]